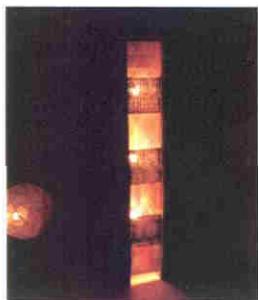
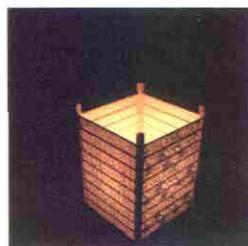


「灯り」をテーマに伊賀まちかど博物館より集めた光のページント

「灯りと遊ぶ」展示内容ご紹介

伊賀上野NINJAフェスタ 2002 特別展示 4/7 (日)



伊勢型紙ひょうたん工房 馬場

館長 馬場 隆

上野市小田町595-2

TEL 0595-21-5323

伊勢型紙とひょうたん細工のカップリング作品。
伊勢型紙の纖細さを灯りで表現しました。
館長が3ヶ月かけた全て手作りの秀作です。

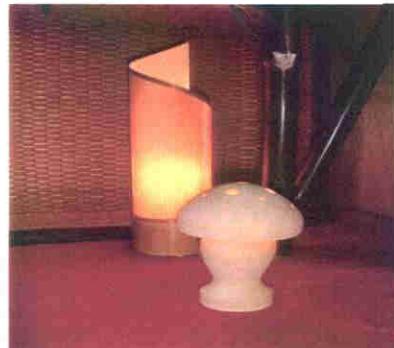
中内組紐工房 堤側庵

館長 中内 中

名張市新田8

TEL 0595-65-2081

伊賀組紐の鮮やかな色彩と優美な絵柄が光を通して感じていただけます。従来の組紐のスタイルにとらわれない組紐作家の中内さんの創造的な作品のひとつです。これらの作品はギャラリー堤側庵に展示され販売もされております。



伊賀焼博物館 イナモリ

館長 稲森 詳基

阿山町波敷野82 イナモリ陶器

TEL 0595-43-0207

博物館では伊賀焼き伝統工芸師の作品から現代の陶工作品まで約1000点を一同に展示しています。今回は阿山町大矢史氏の作品である焼〆あかり高杯型と同蓋付きかおりとあかりを展示しています。やわらかな灯りと香りがやすらぎの空間を演出しています。

手造り工房トマト 木の博物館

館長 三原 寛宗

名張市すずらん台東4-171

TEL 0595-68-2363

館長の三原さんは家具作家。特に木による照明器具の製作として広く知られています。木の美しさややさしさを生かした三原さんの作風が伝わってきます。これらの作品は手造り工房トマト木の博物館で展示販売されています。



踏琴 (とうきん)

足元からきれいな音が流れます。長谷園の陶器でできた作品です。

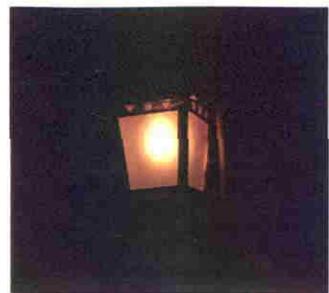
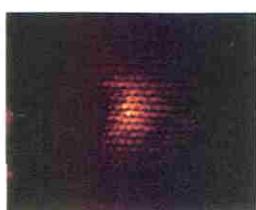
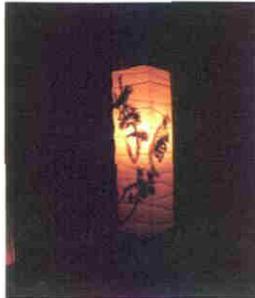
伊賀焼博物館 長谷園
阿山町 TEL0595-44-1511



竹

今回特別に、伊賀焼陶房本荘さんのお庭から、竹をいただきました。

伊賀焼陶房 本荘
上野市福居町TEL0595-23-0274



手作り工房 一閑張なか

館長 中 千代美

上野市長田5356-2 (中電機工業所内)

TEL 0595-21-1883

一閑張とは、木や籠などに和紙を張り、柿渋をぬり固めたものです。今回の作品は、一閑張独特の「和紙」の安らぎと、灯りの温もりとを調和させた「和」の伝統美を感じさせるものです。



ひょうたんの里 奥出

館長 奥出 末治

伊賀町愛田318-3

TEL 0595-45-4881

自ら育てたひょうたんを様々なに加工、展示している館長。作品のほとんどが装飾品ですがこの照明は数少ない実用品です。

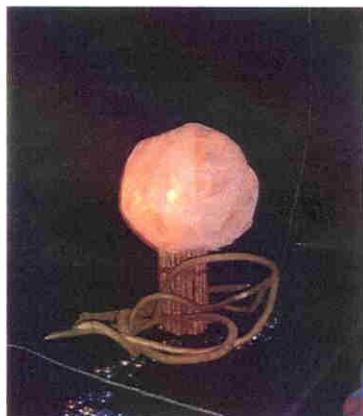
銅板細工博物館 中山

館長 中山 重男

上野市農人町427中山板金

TEL 0595-21-1011

職人でもある館長の中山さんは、実用作品以外にも燈籠や家紋を刻んだ額縁など美術作品も多く作られております。灯りと銅板が醸しだす光のペイントをお楽しみください。



中島つる細工博物館

館長 中島 吉男

伊賀町樅岡143

TEL 0595-45-3836

いろいろなつる細工の作品を生み出している館長が自宅リビングでも使っている照明。つるで、この丸い空間を作るのが至難の技だとか。